

広告

企画・制作/
読売新聞社廣告局

医師が教える「美・健康ナビ」

医師による美と健康に役立つ
アドバイス「美・健康ナビ」を12
回シリーズで連載しています。

第3回



木下 孝昭先生

医療法人社団 孝昭クリニック院長
医学博士

メタボリックシンドローム

メタボリックシンドロームは、腹腔内や腸の周りに脂肪が蓄積する内臓脂肪型肥満に、高血圧や高血糖などの生活習慣病を併発した状態です。

ダイエットのカギは血糖値。頻繁に間食して血糖値を上げていると、糖が脂肪として蓄積されます。血糖値を緩やかに上げ下げすれば、太りにくくなります。

私がお勧めするのは「1日3食間食なし」「腹六、七分目」で、血糖値を上げやすい炭水化物は控え、たんぱく質を中心を心がけて。甘いモノが食べなければ、食事に続けて食べること。極端に食事を減らすと、次の食事で脂肪をため込もうとするため、逆効果です。

加齢とともにやせにくくなるのは、基礎代謝が落ちるからです。筋肉を付ければ代謝は上がります。太ももなど、大きめの筋肉を鍛えるのが効果的。単品ダイエットは腎臓や肝臓に負担がかかる場合があり、自己判断は危険です。専門家のアドバイスを得て、安全で確実なダイエットを目指してください。

協力/ 医療法人社団 孝昭クリニック

電話:0798-22-4466 〒662-0051 兵庫県西宮市羽衣町5-13 ワジュール夙川(しゆくがわ)ビル1・2・3F